



一般社団法人しずく

社員総会

2021年 10月 21日(木) 16時～
於：二丈深江 野口邸



決議事項

第1号議案 第2期(2020年9月1日～2021年8月31日)
事業報告書承認の件

第2号議案 第2期(2020年9月1日～2021年8月31日)
決算報告書承認および監査報告の件

第3号議案 理事退任・就任の件

報告事項

1. 第3期(2021年9月1日～2022年8月31日)事業計画及び予算

一般社団法人しずく

第一号議案 第2期 事業報告書 (2020年9月1日～2021年8月31日期)

1. まとめ

第2期は第1期に引き続き、新型コロナウイルスの感染対策に注意を要する期間が長引いたため、直接の面談が制限され、メールや電話、オンラインでの打ち合わせが中心となりました。

(参考)福岡県の過去のコロナ対策

2020年4/7～5/6、延長～5/25 : 緊急事態宣言

2021年1/13～2/7、延長～3/7、延長～3/21 : 緊急事態宣言

2021年5/12～5/31、延長～6/20 : 緊急事態宣言

2021年6/21～7/11 : まん延防止等重点措置

2021年7/28～(8/29) : 福岡コロナ警報

2021年8/2～(8/31) : まん延防止等重点措置

2021年8/5～ : 福岡コロナ特別警報

(8/18 福岡県新規感染者数過去最多の1253人 第5波)

2021年8/20～9/12、延長～9/30 : 緊急事態宣言

また、第1期で話を進めていた山本邸ですが、家主さんと条件面で折り合いがつかず、洪水・津波の災害危険区域でもあったため断念し、今期は再度家探しから始めました。

前原西圏域(前原、南風、加布里)を中心に、地域包括支援センターの職員や地域の民生委員さん、その他多方面での知り合いに声をかけたり、ホームページに募集をかけたりました。コロナ禍で直接の面談もなかなか難しい状況で、家探しも困難を極めました。1月末に二丈深江地域の方から空き家が数か所あるとの情報をいただき、そのうちの一つが二丈地域包括支援センター職員の親戚の家とのことだったので、連絡を取らせていただきました。

家の名義人である久保氏は5～6年前に亡くなられ、近所に住む甥御さん(姉の息子)が長年家の片づけと管理を担って来られたとのことで、甥御さんと話を進めさせていただきました。甥御さんは糸島市役所の職員、その奥様が二丈地域

包括支援センターのケアマネージャーということもあり、ホームホスピスや地域づくりに対して理解を示していただき、家を貸し出しても良いと言っていたきました。

ただ、家は亡くなられた久保和美氏の名義のまま土地は姉久保エミ子氏(甥御さんの母)の名義となっていること、兄弟は早くに亡くなり相続人が孫の代にまで及ぶところもあるので相続登記ができていないこと、家が無くなれば土地はいずれ甥御さんが相続する予定になっているので、そのままにしていたとのことでした。

橋本司法書士に相談したところ、相続登記ができていないままの賃貸借契約は相続人の過半数の同意が必要なため、どちらにしても相続人との話し合いが必要なので、相続登記をした方が良いとのことでした。家の名義人である久保氏が独居生活をしていた時から甥御さんは面倒をみてこられ、亡くなられた後も家の片づけから管理まで行い、固定資産税も支払われてこられたため、他の相続人の同意が得られる可能性は高いものと思われました。そこで司法書士と相続登記の代金を当法人が負担する代わりに、月々の賃料を4万円(税別)でお願いすることに同意していただきました。

5月28日 相続登記完了(相続人：久保エミ子様)。

6月14日合意書作成。

7月2日賃貸借契約締結。令和4年1月1日～令和18年12月31日までの15年間(以後は5年更新)、月額4万円(税別)の賃料で契約しました。

相続登記、賃貸借契約等と同時進行で、4月から改築図面の作成を一級建築事務所 Y's & M株式会社様へ依頼しました。主な改修部分は浴室と車いす用トイレの改修、広縁部分にトイレの増設、居室の個室化、6人分の居室の確保、車いす出入りのためのスロープの設置でした。6月には全国ホームホスピス協会理事の方々からのアドバイスもいただき、7月末に改築案、概算見積書確定。スプリンクラーについても日本液炭株式会社様より確認いただき、糸島消防本部との打ち合わせもしていただき、見積書確定。8月には家具、家電、医療什器備品の見積もりも取り、日本財団申請用の書類作成、8月18日に日本財団「もう一つの“家”プロジェクト」への申請が完了しました。

また、今後のコロナ対策として、公益財団法人 JKA の「新型コロナウイルス感染症拡大防止策に対する緊急支援」で空気清浄機の補助が受けられるという

情報もいただいたので、8月末日に申請しました。

ホームページについては studio MAX VOICE 様に作成依頼し、決算報告書の電子公告アップなどをお願いしました。ホームホスピスの開設が延期になったため準備中のページもありますが、今後開設時期が決定したらホームページの修正をしてもらい納品完了、その後は法人内での管理となる予定です。

新型コロナウイルスの猛威と相続登記などで当初の予定より大幅に遅れましたが、やっとホームホスピス開設の家が確定し、日本財団への申請も終了しました。11月頃には日本財団から採否決定通知が来る予定です。助成締結後に建築業者の入札を経て改築着工となります。改築には2～3か月を要するとのことで、2022年3月頃にはホームホスピスを開設できるのではないかと考えています。スタッフ、入居者募集や契約書等の書類作成、訪問介護事業所指定申請、リーフレット作成、ニュースレター作成などは来年度に持ち越しとなりました。

ワクチン接種が進んでも変異株の出現で新型コロナウイルス感染症はなかなか終息には至りませんが、来期も新しい生活様式での感染対策をしながら、「誰もが住み慣れた地域で最期まで安心して暮らしていけるまちづくり」ができるように取り組んでいきたいと思えます。

家の契約に関して打ち合わせ

2021年2月11日(木)電話にて

- ・白谷
- ・久保氏

2021年2月14日 11時～

二丈深江 580 物件見学

- ・白谷
- ・野口氏
- ・久保氏

2021年2月16日 オンラインにて (理事会)

- ・白谷
- ・坂田
- ・荻野

2021年2月20日、26日、3月2日、5日

メール、動画にて

- ・白谷
- ・全国ホームホスピス協会

2021年3月20日 14時～

二丈深江 580 物件確認

- ・白谷
- ・坂田
- ・久保氏
- ・Y's & M : 梅本氏

2021年3月23日

メールにて賃貸借契約の意思確認

- ・白谷
- ・久保氏

2021年3月27日10時～

久保邸にて相続登記について

- ・白谷
- ・久保氏
- ・橋本司法書士

2021年5月19日

メールにて相続登記進捗状況確認

- ・白谷
- ・橋本司法書士事務所：柳氏

2021年5月25日、26日、27日、6月3日

メールにて合意書について

- ・白谷
- ・橋本司法書士事務所：柳氏

2021年6月8日、10日、14日、15日

メールにて賃貸借契約書について

- ・白谷
- ・橋本司法書士
- ・坂田

2021年6月20日

久保邸にて賃貸借契約書について

- ・白谷
- ・久保氏
- ・橋本司法書士

2021年6月21日、22日、23日

メールにて賃貸借契約書について

- ・白谷
- ・橋本司法書士

2021年7月2日

郵送にて賃貸借契約締結

- ・白谷
- ・久保氏
- ・橋本司法書士

全国ホームホスピス協会による視察

2021年4月11日(日)14時～

参加者：

- ・全国ホームホスピス協会；理事：黒岩氏
- ・一般社団法人しずく；理事長：白谷



家の改築、日本財団申請について打ち合わせ

2021年5月7日、13日、24日、6月3日、14日、20日、24日、25日、26日、
27日7月1日

電話、メールにて改築図面打ち合わせ

- ・白谷
- ・Y's & M：梅本氏

2021年7月2日

メールにてスプリンクラー打ち合わせ

- ・白谷
- ・日本液炭：榎本氏

2021年7月4日13時～

星野珈琲にて改築図面打ち合わせ

- ・白谷
- ・Y's & M：梅本氏

2021年7月13日、14日、16日

メールにて改築図面打ち合わせ

- ・白谷
- ・Y's & M：梅本氏

2021年7月18日14時～

現地確認、改築・スプリンクラー打ち合わせ

- ・白谷
- ・Y's & M：梅本氏
- ・日本液炭：榎本氏

2021年7月27日

メールにて改築図面、見積書等打ち合わせ

- ・白谷
- ・Y's & M：梅本氏

2021年8月8日

メールにて改築図面、見積書、日本財団申請について打ち合わせ

- ・白谷
- ・坂田

2021年8月10日

ベスト電器にて家電備品費見積もり

2021年8月12日

関家具にて家具備品費見積もり

2021年8月18日

丸屋にて医療什器備品費見積もり

日本財団と ZOOM 会議

2021年7月30日 16:30～

メットライフ生命助成金について

- ・白谷
- ・日本財団；福田氏、

日本財団「もう一つの“家”プロジェクト」申請

2021年8月18日

公益財団法人 J K A 「新型コロナウイルス感染症拡大防止策に対する緊急支援」 申請

2021年8月31日

ホームページ作成

2021年9月3日、9日、12日、14日、29日、10月4日、9日、26日、
30日

メールにて打ち合わせ

- ・ Studio max voice 岸田氏
 - ・ 白谷
 - ・ 坂田
- (10月31日電子公告アップ)

2021年11月5日 19時～

薬院にてホームページ内容について打ち合わせ

- ・ Studio max voice 岸田氏
- ・ 白谷

しずくホームページ：

<https://www.shizuku-itoshima.jp>

研修参加

第4回ホームホスピス実践者育成塾

オンライン研修

2020年9月12日(土)～9月13日(日)

参加者：白谷（アーカイブ：坂田）

1日目

- ・日本財団 吉倉和宏 常務の挨拶
- ・「ホームホスピスはじまりの物語」(全国ホームホスピス協会理事長 市原美穂)
- ・「ホームホスピスを支える医療とは」(小平クリニック院長 山崎章郎)
- ・「ホームホスピスの空間のつくり方」(近畿大学教授 山口健太郎)
- ・「老いを学ぶ」(吉田病院附属脳血管研究所所長 平田温)

2日目

- ・「からだにやさしい古武術介護」(理学療法士 岡田慎一郎)
- ・「意思決定支援における法的・倫理的視点」(帝京大学教授 稲葉一人)
- ・「失敗しない労務管理」(高浪社会保険労務士事務所 高浪賢一)
- ・「2040年の高齢化社会のキーワード」(東京通信大学教授 高橋紘士)

第9回ホームホスピス全国合同研修会

〈暮らしの中で逝くこと〉

困難な時代を生きる

2020年12月6日(日) オンライン配信

参加者：白谷（アーカイブ：坂田）

内容：

『ホームホスピスってこんなところ

ホームホスピスの仲間になりませんか』 市原美穂(全国ホームホスピス協会)

教育講演 『2040年を生きる』 長谷川敏彦(未来医療研究機構代表理事)

対談 『ホームホスピスという生活支援の場

これからを展望する』

喜多悦子(笹川記念保健協力財団会長)、伊是名夏子(コラムニスト)

コーディネーター 松本京子(全国ホームホスピス協会)

全国ホームホスピス協会九州支部研修会

2020年12月14日(月)13:00~15:30

参加者：アーカイブ 白谷、坂田

- ・暮らしを整えるケア～ホームホスピスの実例を交えて～
- ・ホームホスピスの運営と組織づくり

第2号議案

第2期決算

2020年9月1日～2021年8月31日期

収入の部		第2期予算額	第2期決算額	
助成金収入		15,000,000	0	日本財団
会費収入		100,000	0	正会員1万円
講座収入		20,000	0	
寄付金収入		500,000	100	寄付金、賛助会員費、クラウドファンディング
雑収入		100	128	受け取り利息
前年度繰越金		15,417,183	15,417,183	
計		31,037,283	15,417,411	
支出の部		第2期予算額	第2期決算額	
事業費	研修会 年次大会 育成塾	170,000	10,000	育成塾オンライン
	会費	30,000	30,000	準会員会費
管理費	人件費	760,000	80,000	
	設備費	1,000,000	0	
	広告宣伝費	100,000	9,630	ホームページ維持費
	事務消耗品費	50,000	0	
	通信費	20,000	2,398	切手、電話、インターネット FAX
	業務委託費	300,000	146,738	相続登記、賃貸借契約書
	租税公課	300,000	101,490	
	その他の支出	19,500,000	1,420	手数料
	予備費	2,000,000	0	
計		24,230,000	381,676	

第2期(2020年9月1日～2021年8月31日)

一般社団法人しずくの会計を別紙のとおり決算いたしました。

2021年10月21日

一般社団法人しずく
代表理事 白谷 美和

第2期

一般社団法人しずく
会計監査報告

1. 監査実施年月日 2021年 10月 21日
2. 業務執行の状況及び財産の状況 上記決算会計

第1期の上記決算の決算書、会計帳簿、預金通帳、領収書および関係証拠書類を閲覧し照合した結果、収支報告及び各帳簿は相違なく適正に執行処理されていることを認め、真実であることを報告します。

令和3年10月21日
一般社団法人しずく

監事 福地 周 

第3号議案 理事の退任及び就任について

退任する理事 荻野秀之
(令和3年8月31日死亡)

就任する理事 野口邦子
林 泰也

再任理事 白谷美和
坂田大輔

再任監事 福地周一